

元気な会社の共通点

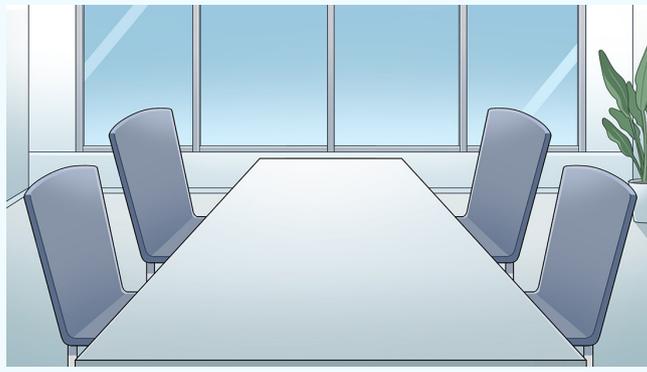
仕事柄様々な企業の方とお会いする機会が多々あります。初対面の方とお会いする時は出来る限り会社へお訪ねしてお会いするようにしています。お会いする方を知るのは勿論ですが、その方の会社がどんな会社なのか実際に見たい、知りたいと思っています。

会社の受付、応接室や打ち合わせ室、事務所内、絵画、写真、花、飾り物、掲示物等々、何処もきちんと整理整頓され清潔で清掃されている場所に通されると気持ちの良いものです。そこで対応するスタッフの方々の挨拶や言葉遣い、立ち居振る舞い、お茶等の出し方が良いと、更に気持ちが良いものです。

一方でお訪ねすると椅子があっちこっち向いたり、テーブルの上に先客の湯呑みがそのままであったり、書類が乱雑になっていたり、止まったままの時計があったり、古い掲示物が貼ったままであったり、スタッフの方から怪訝そうな顔で見られ、声掛けや挨拶もなかったり、又お茶も出なかったりすると、あまり気持ちの良いものではありません。この会社のお客様に向き合う姿勢は、どのようなものかと思うものです。

「目配り、気配り、心配り」を意識し、おもてなしの気持ちでお客様に接することと、5S「整理・整頓・清掃・清潔・躰」は、すべての企業に当てはまるものです。





例えば応接室を使ったら、テーブルの上をキレイにし椅子をきちんと片付け、いつどんなお客様が来られても気持ちよく使える様にしておく、社外の人が来られたら「いらっしゃいませ」と挨拶をする。事前予約のお客様がこられたら「〇〇様、いらっしゃいませ。お待ちいたしておりました」と言うなど、あらかじめルールを決めて習慣化することで、お客の立場からみた時に気持ちの良い会社になるものです。

このような仕組みを作り上げ、気持ちよさをキープする鍵は、その会社の上長、責任者だと思います。

よく言われますが、元気な会社の共通点は事務所がいつもキレイで、社員の皆さんの挨拶が元気で気持ちの良いもの、整うことの大切さを感じます。

ある本で読んだことがあります。キレイを実行していくと社内外に元気が伝わり、売り上げが跳ね上がったとありました。元気な会社に仕事の依頼は流れていくものだと思います。あなたの会社、部署は元気であふれていますか！



長嶺 堅二郎